とちの実　支援センターだより

2022年　7月発行　NO.155

☆　5月号で紹介した中から、つき山と　園庭での水遊びを紹介します。

＜つき山＞

- つき山に登りたい思いが出てくると、両手・両足・体のバランスをとりながら挑戦していく姿があります。
- 自分の力で初めて上までたどり着いた時の表情は、登れたという嬉しさで溢れています。
  高いところから、とても嬉しそうに園庭を見渡したり、空を見上げたりしている姿もあります。
- つき山に登れた嬉しさの反面、どんな風に降りようかと考えたり　怖くなってしまいしばらくの間
葛藤している姿があります。
- つき山から降りる楽しさもありタイヤがある方から降りたり、急な斜面と緩やかな斜面を選んで友だちとつながって、おしりを真っ黒にして笑い合いながら滑って楽しんでいる姿があります。
- タイヤとタイヤの間に生えている草にも、お花と同じように水をかけていたりする姿もあります。
- つき山からステージの方へ降りると、花壇に咲いているお花を眺めたり触れたり　水をかけたりもしています。
- タイヤの方から登り　途中で花壇を覗き込んで、だんご虫を見つけたりしています。
- つき山の上には木で囲われたスペースがあり、一段低いところに入りエレベーターのようにして遊んだり木の板と板の隙間から園庭の下の方を覗き込んで、手を振ったり高いところから見えることを楽しんでいます。 また、エレベーター下の横に長方形の空間があり、そこから斜面へくぐり抜けたりもしています。
- つき山の上と中間のところには二箇所ジャンプできるところがあり、タイミングも自分で考えながら気もちもつくりながらジャンプしている姿があります。
- つき山の下には、トンネルがあります。「オーイ」とトンネルの反対側にいる人に手を振ったり、小走りで駆け抜けたり、声が響くことが楽しかったり三輪車やストライダーで通り抜けたり、友だちとトンネルの中に入りままごとなど、楽しんでいます。

＜園庭　水遊びの様子＞

- 水が大好きな子は、水遊びの季節になる前から、水場の水に触れて　遊んでいます。
- 園庭の奥にある水道のところでは、朝からびしょ濡れになって遊び、丸太の細道のなだらかな斜面に水を流して　流れていくのを楽しんだり、水を汲んでは自分の遊びたい場所へ運んでいます。
- 木に引っ掛けた水のシャワーの下を走り抜けて、全身に浴びて水の気持ち良さを感じたり手を伸ばし触ったり、シャワーの水しぶきの中に「ア！ ニジダヨ」と、嬉しそうに見つけて伝えてくれます。
- これからもっと暑くなると、つき山にブルシートを敷いて水を流しウオータースライダーを楽しんだりもします。

☆ぜひ　遊びにいらしてくださいね。お待ちしております☆

※8月の予定については、すくすくネットをご覧ください。

「利用にあたってのお願い」

〇利用は山形市在住の方に限らせて頂きます。
〇利用の際は、前日までに事前予約をお願いします。
〇利用者を3組もしくは、8名までとさせていただきます。
〇アルコール消毒液で手指の消毒とマスクの常時着用をお願いします。
〇検温、健康チェック票の記入をお願いします。
〇他の人との身体的距離（最低でも1m）をとった行動をお願いします。
〇飲食はご遠慮ください。
〇風邪症状のある方は利用を控えて下さい。

とちの実保育園　支援センター　山形市南四番町３－１１　TEL023-666-8899